

## SB C&S が運営する最新技術の情報発信サイト

### 「C&S ENGINEER VOICE」

## 2025年2月の注目記事をピックアップ

～セキュリティの運用を支える最新技術と導入ノウハウを解説～

SB C&S 株式会社（以下「SB C&S」）は、事業ビジョン「繋ぐ ～テクノロジーのチカラで、ワクワクする未来へ。～」の下、社会が求める最先端技術を迅速に日本市場へ届けるため、専門性の高い社内 IT エンジニアが最新情報を収集・発信しています。

ITに関する最新技術の情報サイト「C&S ENGINEER VOICE（エンジニアボイス）」は、IT ディストリビューターならではの目線による解説が特長で、AI や仮想化、ストレージ、ネットワーク、セキュリティ、データマネジメントなどの最新の情報を発信しています。今回は、最新記事の中から特に注目される記事を3つ厳選して紹介します。

#### **C&S ENGINEER VOICE**

<https://licensecounter.jp/engineer-voice/>



#### **【Palo Alto Prisma Access と HENNGE One の SAML 連携】**

Palo Alto Networks の「Prisma Access」と「HENNGE One」を Cloud Identity Engine（CIE）経由で SAML 連携し、GlobalProtect エージェントを導入したモバイルユーザーの認証を行う手順を解説しています。

#### **Palo Alto Prisma Access と HENNGE One の SAML 連携 -Cloud Identity Engine-**

[https://licensecounter.jp/engineer-](https://licensecounter.jp/engineer-voice/blog/articles/20250114_palo_altoprisma_accesshennge_onesaml_cloud_identity_engine.html)

[voice/blog/articles/20250114\\_palo\\_altoprisma\\_accesshennge\\_onesaml\\_cloud\\_identity\\_engine.html](https://licensecounter.jp/engineer-voice/blog/articles/20250114_palo_altoprisma_accesshennge_onesaml_cloud_identity_engine.html)

#### **【CrowdStrike で実現する新時代のセキュリティ運用】**

CrowdStrike の次世代 SIEM（NG-SIEM）について解説しています。クラウドベースのセキュリティプ

ラットフォームで、サードパーティ製品のログを含めて相関分析し、脅威の検知、応答、可視化を迅速かつ効果的に行います。その他にも NG-SIEM ならではのメリットも紹介しています。

**CrowdStrike 次世代 SIEM (NG-SIEM) とは? CrowdStrike で実現する新時代のセキュリティ運用**

[https://licensecounter.jp/engineer-voice/blog/articles/20250120\\_content\\_29.html](https://licensecounter.jp/engineer-voice/blog/articles/20250120_content_29.html)

### **【Zscaler ZIA 導入時のポイント】**

Zscaler Internet Access (ZIA) 導入時の重要な設定ポイントを解説しています。設定時に見落としがちな、SSL インспекションの設定および Z-Tunnel 2.0 の設定など、ZIA のセキュリティ機能を効果的に活用し、ユーザーの安全なインターネットアクセスを実現できる手順を紹介しています。

**Zscaler まずはここから！ ZIA 導入時のポイント**

[https://licensecounter.jp/engineer-voice/blog/articles/20250128\\_zscalerprisma\\_cloud.html](https://licensecounter.jp/engineer-voice/blog/articles/20250128_zscalerprisma_cloud.html)

今後も SB C&S は、IT ディストリビューターとして最新の情報を継続的に発信し、全国約 1 万 3,000 社の販売パートナーとともに企業の DX (デジタルトランスフォーメーション) 推進に貢献していきます。

- SoftBank およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。
  - その他、この取り組みに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。
-